

IME [ai c mu i:] 中堅・中小製造業の経営革新

定期115

製造業の 経営戦略・経営管理

(2) 内部環境の変化と 今後の方向性

株式会社 IMEコンサルティング
代表取締役 立居場誠治

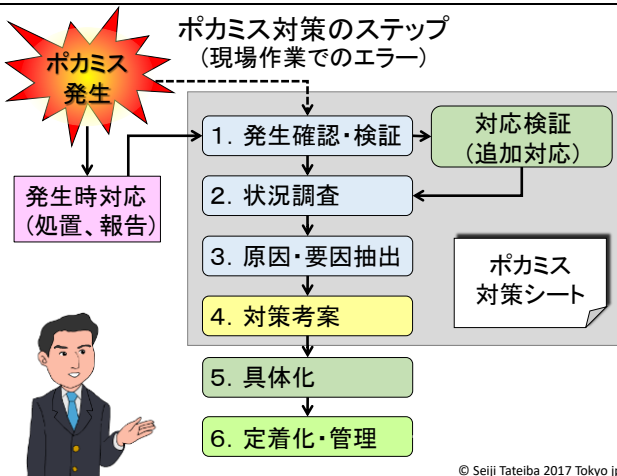
Save The Earth
© Seiji Tateiba 2020 Tokyo JP.

定期経営セミナー開催予定

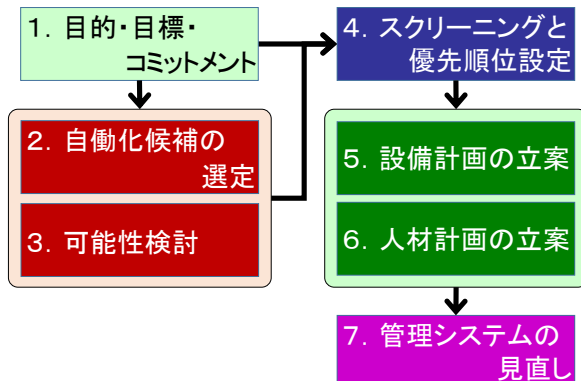
- ・場所
大田区産業プラザ(Pio) 蒲田
〒144-0035 東京都大田区南蒲田1-20-20
TEL:03-3733-6600
- ・日時
1月24日(金) 蒲田法人会 4F研修室
2月28日(金) PIO F会議室
3月27日(金) 蒲田法人会 4F研修室
4月24日(金) PIO G会議室
18:30から1.5~2時間程度
- ・テーマ
・企業経営関連のテーマを時期と希望により選定する

2020ゼミ課題研究の方向性 (予測)

1. 実務のヒューマンエラー
 2. 人と機械 (自動化)
 3. 人材育成 (管理職)(技術技能)(システム)
 4. 設計監理
 5. 在庫削減・管理
 6. 組織管理・生産管理
 7. 知的資本経営 (MOT)
- © Seiji Tateiba 2020 Tokyo JP.



機械化・自動化・スマート化の取組み



3. 人材育成

3. 人材育成

3.1 管理職の育成

管理職・・・生産課長、技術課長

3.2 実務人材育成

第一線監督者と実務者

技術技能・・・生産スペシャリスト育成

多能工・・・生産ジェネラリスト育成

評価・教育訓練OJT、昇進システム

3.3 人材育成システム

- ・将来の製品構成・技術体系・・・
- ・経営方針→人材計画
- ・(セレクション・教育訓練OJT、昇進システム)

© Seiji Tateiba 2020 Tokyo JP.

2. 設計活動の効率化

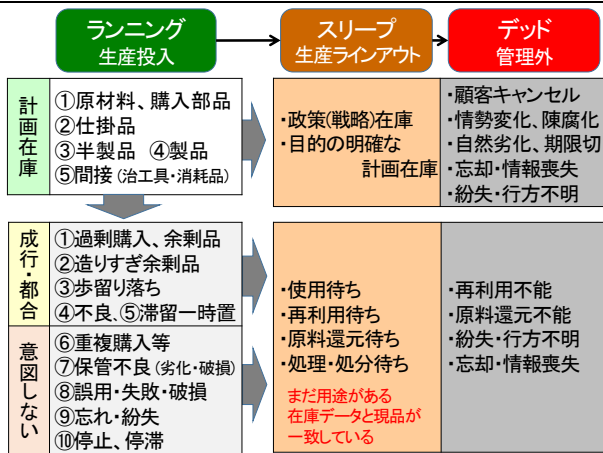
設計の理想、目標達成と短納期化のために何をするか

- ・目的：短納期対応、設計品質・製品価値向上、設計コスト削減
- ・方向性：設計ロス削減、手もどり防止、技術向上・・・
- ・達成事項：顧客満足、価値向上(V=F/C)、QCの確保、提案
- ・動向の察知・・・社会・顧客動向分析
- ・新技術、新素材情報の入手
- ・新規製品、新顧客製品
- ・既存製品、類似製品

2.1 設計方法の改善

2.2 実施効率の改善

© Seiji Tateiba 2020 Tokyo JP.



MOTの考え方

技術に立脚する事業を行う企業・組織が、持続的発展のために、技術が持つ可能性を見極めて事業に結びつけ、経済的価値を創出していくマネジメント (経済産業省)

技術：利用可能な 自社、他社のシーズ(資源)

科学技術、生産技術、制御技術、管理技術、特許・・・
ICT技術、営業・販売ノウハウ、マネジメントの技術・・・

売上、利益に結び付ける・・・
視野、発想、創造性、判断等の問題



※この資料は会場で配布したものの抜粋です。